

令和8年度 第1回 佐伯市食育推進会議 会議の抄録

1 開催日時

令和8年7月21日（火）14時00分から15時15分まで

2 開催場所

佐伯市中村南町1番1号
佐伯市役所 5階 庁議室

3 出席者

委員10名（全委員数14名）、顧問2名（全顧問数3名）

三浦 真実 会長

梅田 一弘 副会長

委員

小谷 晃文、染矢 弘子、大友 勝彦、梶川 里沙、坂本 晃彦、山城 達郎

水本 陽子、山田 陽子

顧問

福泉 真琴、藤原 直也

佐伯市 副市長 小石 昭人

商工観光部 部長 村上 照文

事務局

ブランド推進課 課長 増井 光也、総括主幹 河合 和政

4 傍聴者 0人

1 開会

2 議事の主な内容

事務局から、令和7年度食育推進事業等の報告及び令和8年度食育推進事業等の計画について説明。

【委員と顧問から出された主な意見】

- 廃食油回収事業について、産廃法には抵触しないのか。また、具体的な回収量は。
- 各小中学校における「弁当の日」の取組状況を教えてもらいたい。
- 食のまちづくり推進活動補助金について３年間という期限があるので、継続性が重要な事業については、継続実施できるよう検討してもらいたい。
- 地産地消の取り組みにおいて、地元産の食材の使用量が不明確。地元の人がどれだけ地元食材を食べているか初心に帰ってデータをとるのもよいのでは。
- 食育の定義や意味が曖昧で、市民や委員にとって理解しにくい。